

インシュアランスサービス

# 「リスク分析レポート」が好評 企業の事業リスクを可視化

大型代理店の㈱インシュアランスサービス(兵庫県芦屋市、清水丈嗣社長)が今年度から取り組む「リスク分析レポート」が好評だ。SOMPOリスクマネジメント社の協力を得て開発した「リスク分析レポート作成ツール」を使って作成するもので、企業の事業上のリスクを一元化・可視化して報告書として提供する。会社名、業種、従業員数などの基本情報の他、決算情報や付保内容が分かれば30分程度で作成できる。6月から提供を開始したところ、1割ほどの企業で補償内容の見直しにつながっており、今後も積極的に推進していく考えだ。



清水社長

「リスク分析レポート」は、A3版15枚ほどの報告書で、「リスク分析レポート作成ツール」を使っていく上で存在するリスクを分析してリスクマップで表示する。縦軸が損害規模、横軸が発生頻度のマトリクス上に、①直接業務のリスク②間接業務のリスク③外部環境リスクのリスクを色分けしたゾーンで示す。

優先で保険に転嫁すべきリスク、事故を削減するなどして軽減すべきリスク、自社で保有すべきリスクといった、リスク対策上の優先順位を色分けしたゾーンで示す。

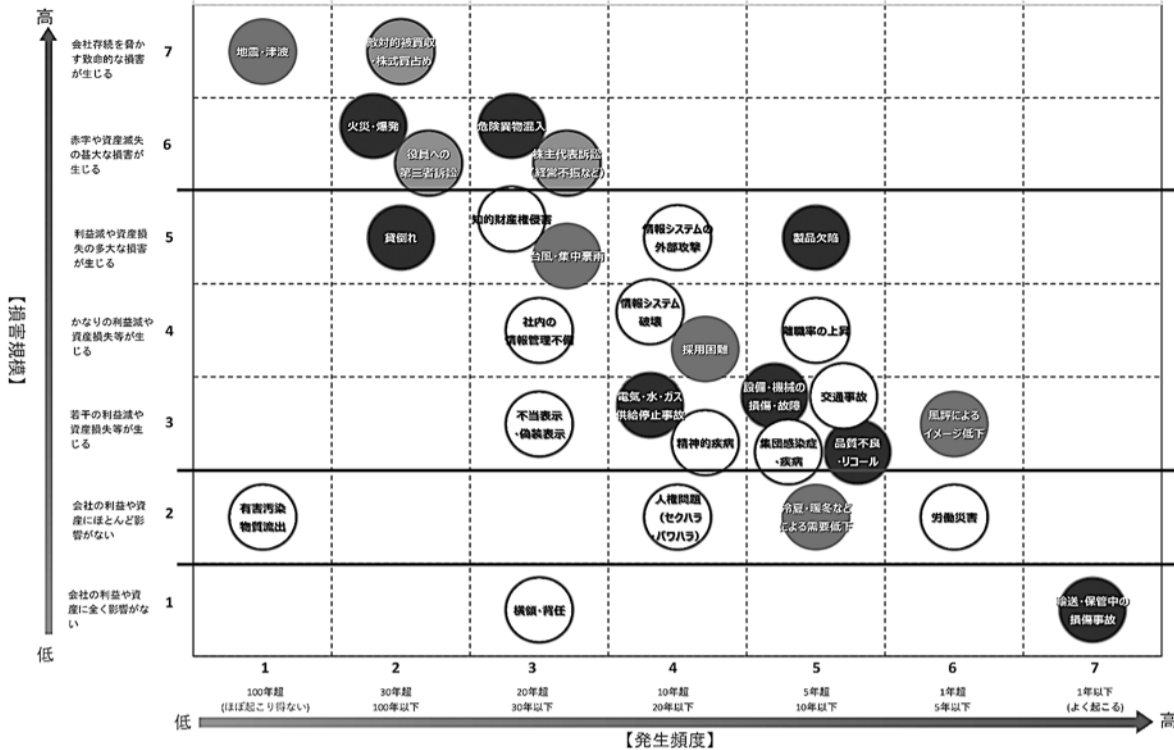
## 決算情報、付保内容で作成可能

「リスク分析レポート」は、A3版15枚ほどの報告書で、「リスク分析レポート作成ツール」を使っていく上で存在するリスクを分析してリスクマップで表示する。縦軸が損害規模、横軸が発生頻度のマトリクス上に、①直接業務のリスク②間接業務のリスク③外部環境リスクのリスクを色分けしたゾーンで示す。

「リスク分析レポート」は、A3版15枚ほどの報告書で、「リスク分析レポート作成ツール」を使っていく上で存在するリスクを分析してリスクマップで表示する。縦軸が損害規模、横軸が発生頻度のマトリクス上に、①直接業務のリスク②間接業務のリスク③外部環境リスクのリスクを色分けしたゾーンで示す。

優先で保険に転嫁すべきリスク、事故を削減するなどして軽減すべきリスク、自社で保有すべきリスクといった、リスク対策上の優先順位を色分けしたゾーンで示す。

も、「セールスからコンサルティングへ」という気持ちで地道にコンサルティング営業を心掛けた



一目で分かるリスクマトリクス

高  
会社存続を脅かす致命的な損害が生じる  
赤字や資産損失の多大な損害が生じる  
利益減や資産損失の多大な損害が生じる  
かなりの利益減や資産損失等が生じる  
若干の利益減や資産損失等が生じる  
会社の利益や資産にほとんど影響がない  
低  
会社の利益や資産に全く影響がない

100年超 (ほぼ起こり得ない) 30年超 100年以下 20年超 30年以下 10年超 20年以下 5年超 10年以下 1年超 5年以下 1年以下 (よく起こる) 低 高

【損害規模】

【発生頻度】